NIIGATA CITY - Press Release
「花とみどりと石油」の秋葉区

新 潟 市 報 道 資 料

令和７年　１月２１日
新潟市秋葉区地域総務課

石油文化に関する市民講演会の参加者募集について

新潟市秋葉区役所地域総務課では、日本有数の産油地帯であったという地域の個性に基づき、石油に関連する文化の普及啓発に取り組んでおります。その一環として、石油の世界館友の会と共同で、新潟の地質や石油に関連する話題を中心とした市民向け講演会を以下のとおり開催します。多くの参加者を募っておりますので、取材・広報にご協力いただきたくお願い申し上げます。

記

１　日　　時　　令和７年２月９日（日曜）　13 時 30 分から 16 時 00 分まで
（13 時　受付開始）

２　会　　場　　クロスパルにいがた（新潟市生涯学習センター）４階映像ホール
（新潟市中央区礎町通３ノ町 2086 番地）

３　講師と演題　　別紙１（チラシ）のとおり
①演題　縄文時代における新津丘陵産アスファルトの利用
講師　前山 精明 氏（新潟市文化財センター学芸員）

②演題　石油を通して見る地球と社会
～脱炭素社会の時代はどこへ～
講師　栗田 裕司 氏
（新潟大学理学部准教授、石油の世界館友の会会長）

４　定　　員　　100 名（先着）

５　参 加 費　　300 円（資料代）

６　申込方法　　申込不要（当日、直接会場へ）

【担当・問い合わせ先】
新潟市秋葉区役所地域総務課（友坂）
電話：0250 - 25 - 5671　FAX：0250 - 22 - 0228
E-mail：chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp

別 紙 : 1

第 15 回 石油に関する市民講演会

日 時　2025 年　2 月 9 日（日）

午後 1 時 受付開始　午後 1 時 30 分開演　午後 4 時終了予定
なお、12 時から会場前でポスター展示を行います

会 場　クロスパルにいがた（新潟市生涯学習センター）
4 階　映像ホール

新潟市中央区礎町通 3 ノ町 2086　電話　025-224-2088
JR 新潟駅万代口より徒歩 20 分程度
バス・古町方面行「礎町」又は「本町」下車、徒歩 3～5 分
駐車場に限りがあります。自家用車でのご来館はお控えください

演　題　縄文時代における新津丘陵産アスファルトの利用

講　師　前山 精明 氏（新潟市文化財センター学芸員）

新津丘陵産アスファルトの利用の始まりが新津丘陵に定住集落が生まれた 5,500 年前まで遡ることが平遺跡の調査でわかりました。以来 3,000 年間続く縄文人とアスファルトの関りを発掘調査の成果をもとに考えます。

演　題　石油を通して見る地球と社会
～脱炭素社会の時代はどこへ～

講　師　栗田 裕司 氏（新潟大学理学部准教授、石油の世界館友の会会長）

石油は便利なエネルギー源であるとともに、自然界で起こる地球と生命の関係や、現代社会をひも解く重要な鍵でもあります。新津油田の歴史に触れつつ、炭素循環、資源・人口・経済問題、そしてこれから本格化する脱炭素の動きの関連性を考えます。

定　員　先着 100 名（申込み不要）
資料代　300 円（入場は無料）
問合せ　新潟市 秋葉区役所 地域総務課
電　話　0250 - 25 - 5671　Fax : 0250 - 22 - 0228

AKIHA sumu PROJECT アキハスム
秋葉区に、住んだ人と、住んでた人が、
『住んでよかった』と言う、思うプロジェクト
アキハスムプロジェクト

主 催　石油の世界館友の会、新潟市
後 援　新潟日報社、新潟県天然ガス協会